

**令和6年度第59回群馬県高等学校総合体育大会スキー競技会
兼 第74回全国高等学校スキー大会群馬県予選会
兼 第60回関東高等学校スキー大会群馬県予選会**

- | | | |
|----|-------|---|
| 1 | 主 催 | 群馬県教育委員会 群馬県高等学校体育連盟 嬭恋村教育委員会 みなかみ町教育委員会 |
| 2 | 主 管 | 群馬県高等学校体育連盟スキー専門部 |
| 3 | 後 援 | 群馬県スキー連盟 鹿沢スキークラブ 嬭恋村体育協会スキークラブ 水上スキークラブ |
| 4 | 協 賛 | 鹿沢スノーエリア 水上高原スキーリゾート |
| 5 | 期 日 | アルペン種目：令和7年1月13日（月）～ 1月15日（水）
ノルディック種目：令和7年1月13日（月）～ 1月15日（水） |
| 6 | 会 場 | アルペン種目：鹿沢スノーエリア
ノルディック種目：水上スキーリゾートクロスカントリーコース |
| 7 | 競技種目 | 男子： ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー10kmクラシカル・
10kmフリー・リレー（10km×4）
女子： ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー5kmクラシカル・
5kmフリー・リレー（5km×3） |
| 8 | 競技日程 | （アルペン）
第1日 1月13日（月） 13:00 公式トレーニング
15:00 監督会議（スキーレストハウス内）
第2日 1月14日（火） 9:30 女子・男子ジャイアントスラローム競技
第3日 1月15日（水） 9:30 女子・男子スラローム競技
13:30 表彰式

（ノルディック）
第1日 1月13日（月） 9:00 公式トレーニング
10:00 監督会議：水上スキーリゾートクロスカントリーコース
第2日 1月14日（火） 10:00 女子5km・男子10kmフリー
第3日 1月15日（水） 10:00 女子5km・男子10kmクラシカル
14:00 表彰式、閉会式：スキーセンター |
| 9 | 競技規則 | （公財）全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠した（公財）全国高等学校体育連盟スキー専門部規定によるほか、本大会要項による。ただし、クロスカントリーリレー競技は、男子10kmフリー4名、女子5kmフリー3名のタイムを合算し競技結果とする。 |
| 10 | 引率・監督 | ① 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
② 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、群馬県高等学校体育連盟会長に申請し承認を得ること。
③ 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。 |
| 11 | 参加資格 | ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
② 参加者は、群馬県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、その年次に全日本スキー連盟所定の会員登録と競技者登録（SAJデータバンク登録一覧に記載された者）を完了し、且つ傷害保険に加入しているもの。
③ 年齢は平成17年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
④ チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑤ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会への参加を認める。
⑥ 転校後6カ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は群馬県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
⑦ 参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
⑧ 参加資格の特例
（ア）上記①・②に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、群馬県高等学校体育連盟が推薦した生徒については別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
（イ）上記③の但し書きについて、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回とする。
[大会参加資格の別途に定める規定]
1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、群馬県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2 以下の条件を具備すること。
（1）大会参加資格を認める条件
ア 群馬県高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学 |

年齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、群馬県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場権が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等が他の高等学校に比べ著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 群馬県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておく等、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- | | |
|---------|--|
| 12 出場制限 | ① 1校からの出場人数は制限しないが、出場選手は1人2種目とする。但し、リレーはこの限りでない。
② リレー競技は各校1チームとする。(男子6名、女子5名を連記)
③ 外国人留学生の参加については、男女とも1校1名までとする。 |
| 13 抽 選 | ① アルペン種目はSAJポイントランキングにより抽選する。上位1位から7位を第1グループとし、8位から15位を第2グループとする。以下はポイント順とする。
② ノルディック種目については各種目ともSAJポイントランキングによるポイント順とし、下位の者からスタートする。
③ 抽選は令和6年12月8日(日)より嬬恋高校において行う。 |
| 14 入賞採点 | ① 総合体育大会の入賞採点は、各種目とも1位7点、2位5点・・・6位1点とする。
② 総合優勝校は最高得点校とし、同点の場合は上位入賞者数により決定する。なお、未決定の場合はリレーの順位により決定する。 |
| 15 表 彰 | ① 総合の部 男女とも、1位～6位まで賞状を優勝校には優勝旗・優勝盾(持ち回り)を授与する。
② 個人の部 男女各種目とも1位～6位まで賞状を授与する。但し、リレー種目は3位までとする。
③ その他 本大会の成績により第74回全国高等学校スキー大会・第60回関東高等学校スキー大会へ推薦する。 |
| 16 申込方法 | ① 期 日 令和6年11月14日(木)13:30
② 申込場所 第2回群馬県高体連スキー専門部会
(ALSOKぐんま総合スポーツセンター本館3F第2会議室)に持参。
③ 方 法 所定の様式(別紙)で申し込むこと(参加料はなし)
④ 連絡先 嬬恋高校 TEL0279-97-3008 本多一男 メールアドレス k-honda@edu-g.gsn.ed.jp
⑤ その他 申込期限に遅れたもの、申込に不備のあるものは受け付けない。
種目ごとに監督をつけること。監督不在校の参加は認めない。 |
| 17 宿 舎 | ① 本部宿舎 [アルペン種目]
本部・宿舎『鹿沢アルペンロッジ』 0279-98-7114 1泊2食 8,000円
[ノルディック種目] 水上藤原地区
本部・宿舎『ロッジたかね』 0278-75-2222 1泊2食 7,000円
② 宿泊申込 アルペン種目・ノルディック種目とも各高校で対応すること。 |
| 20 注意事項 | ① アルペン・ジャンプ競技に出場する選手は、規定のクラッシュヘルメットを着用すること。
② 出場選手はあらかじめ傷害保険(独立行政法人日本スポーツ振興センター含む)に加入していること。
③ 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者は応急処置を行い医療機関まで輸送する。以後は各学校で処置するものとする。
④ 大会期間中のリフト券については、スキー場フロントにて各学校ごとに購入すること。 |